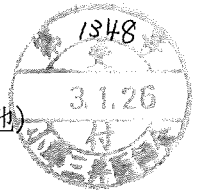


福岡医発第 2765 号 (地)
令和 3 年 1 月 26 日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

令和 2 年度福岡県病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修の
開催について (ご案内)

拝啓 貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の件につきまして、福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア推進課より別添のとおり通知がありましたのでご連絡申し上げます。

本研修は、病院勤務の医師、看護師等の医療従事者が、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性、認知症ケアの原則等の知識を修得することを目的とされており、オンラインで実施されます。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、診療報酬に係る「認知症ケア加算 2」の施設基準に対応する研修ではありませんことを申し添えます。

敬具

記

開催日時 令和 3 年 2 月 6 日 (土) 13 : 30 ~ 16 : 20 (13 : 00 入室開始)

開催方法 Webex を使用したオンライン研修

※別紙「オンライン研修の受講及び演習について」参照

受 講 料 無料

対 象 者 福岡県内の病院で勤務する医師、看護師等の医療従事者

※介護職員は対象外

申込締切 令和 3 年 2 月 3 日 (水)

申 込 先 福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア推進課 (担当 : 大熊)

(問合せ先) TEL : 092-643-3250 E-MAIL : k-kaigoyobou@pref.fukuoka.lg.jp

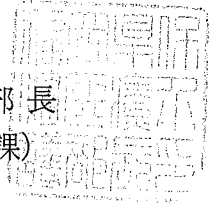
小郡三井医師会より

精神保健担当理事 古川哲也
会長 島田昇二郎

2 高ヶ推第 2 2 5 3 号
令和 3 年 1 月 1 3 日

公益社団法人 福岡県医師会長 殿

福岡県保健医療介護部長
(高齢者地域包括ケア推進課)



令和 2 年度病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修の開催
について (通知)

本県の保健医療介護行政の推進につきましては、日頃から格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本県では、病院での認知症の人の手術や処置等において、適切な実施の確保が図られるよう、県内の病院に勤務する医療従事者を対象とした研修を、別紙のとおり開催することといたしました。

つきましては、本研修について、郡市医師会に周知していただきますとともに、積極的な参加について御協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、対象の病院に対しては、別添のとおり通知予定であることを申し添えます。

※本研修は、診療報酬に係る「認知症ケア加算 2」の施設基準に対応する研修ではありません。

【問い合わせ先】

高齢者地域包括ケア推進課 在宅介護・予防係
担 当 大熊

TEL 092-643-3250

FAX 092-643-3253

E-mail k-kaigoyobou@pref.fukuoka.lg.jp

令和２年度 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修のご案内

福岡県では、病院勤務の医師、看護師等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性、認知症ケアの原則等の知識について修得するための研修を実施します。

開催日時

令和3年2月6日(土) 13:30～16:20

開催方法

Webexを使用したオンライン研修

※ 別紙「オンライン研修の受講及び演習について」参照

受講料
無料

講師

原 祐一 氏（公益社団法人福岡県医師会理事・ホームケアクリニック院長・認知症サポート医）

小路 純央 氏（久留米大学 高次脳疾患研究所 教授）

西村 知子 氏（久留米大学病院 老人看護専門看護師）

福嶺 初美 氏（田主丸中央病院 老人看護専門看護師）

研修対象者

福岡県内の病院で勤務する医師、看護師、リハビリテーション専門職等の医療従事者

※介護職員は対象としません

研修内容

- 講義 ・ 入院する認知症の人に起こっていること ・ 認知症の病型、症状、経過
・ 認知症の人の理解 ・ 認知症ケアの基本 ・ 行動・病理症状(BPSD)への対応
・ 入院前、退院後も含めた多職種・他機関連携 等
- 演習 ・ 事例に基づき、対応策についてグループ討議を行う。

※診療報酬に係る「認知症ケア加算2」の施設基準に対応する研修ではありません。

※別紙カリキュラムをご参照ください。

※グループワークにかかる事前課題（演習事例）に関しては、事前にご覧ください。

参加申込

「受講申込書」をメールにてご提出ください。※キャリアメール不可

●メール：k-kaigoyobou@pref.fukuoka.lg.jp

その他

- ・ 受講者には、福岡県知事名での修了証書を交付し、後日郵送いたします。
※修了者名簿は同意を得た上で、県HPへ掲載し、市町村及び市町村が設置する地域包括支援センターへ提供します。
- ・ 応募過多の場合は受講をお断りする場合があります。予めご了承ください。
- ・ 申込後のキャンセルについては、県へ事前にご連絡ください。
- ・ 令和元年度に開催した研修と同じ内容です。

(別紙) 研修カリキュラム

		内 容
13:00～		受付開始
13:30～		主催者挨拶、ガイダンス
13:35～ 講義Ⅰ 目的 (15分)	ねらい	認知症の人の視点で、認知症ケアに求められていることを理解する
	到達目標	1 研修の目的を理解する 2 認知症の人の視点で、対応への課題を理解する 3 認知症の人を取り巻く施策等について理解する
	主な内容	・入院する認知症の人に起こっていること ・認知症の人の将来推計 ・認知症に関連する国の施策（研修の背景） ・一般病院での認知症対応のための体制整備の要点
講義Ⅱ 対応力 (60分)	ねらい	疾患を理解し、入院中の対応の基本を習得する
	到達目標	1 疾患の特徴を理解する 2 入院生活における認知症の人の行動の特徴を理解し、対応方法について習得する 3 各専門職の役割と院内連携について理解する
	主な内容	・認知症の病型、症状、経過 ・治療薬と薬物以外の療法とケア ・介護者への支援 ・認知症の人の理解 ・認知症ケアの基本 ・行動・病理症状（BPSD）への対応 ・せん妄への対応 ・各医療従事者の基本的な役割と院内連携上の役割
14:50～		休憩
15:00～ 講義Ⅲ 連携等 (15分)	ねらい	院内・院外が多職種連携の意義を理解する
	到達目標	1 多職種連携の意義とメリットを理解する 2 院内・院外で多職種連携する必要性について理解する 3 多職種で行うカンファレンスの要点を理解する
	主な内容	・多職種連携のメリット ・入院前、退院後も含めた多職種・他機関連携 ・多職種で行うカンファレンス ・入院時・退院時カンファレンスの主な検討課題
15:15 演習（個人ワーク） (6分) 検討時間：10分 発表時間：20分 解説：20分 質疑応答：15分		事前課題の内容に沿って、認知症の人への適切な医療サービスの提供について検討する。 <u>※数名御発表いただく予定です。予め指名させていただきますので、御協力いただきますようお願いいたします。</u>
16:20		閉会

オンライン研修の受講及び演習について

1 開催形式

Webexを利用したオンライン形式

※生配信で講義を受講していただきます。

2 必要な環境

下記の機器・環境等にはついては、事前に使用可能な状態であることをお試してください。

- ・パソコン：安定した通信環境でインターネットに接続できるパソコン（詳細下記参照）
<http://help.webex.com/ja-jp/nki3xrq/Webex-Meeting-Suite-System-Requirements>
- ・音声出力：パソコン内蔵のスピーカー、イヤホン等
- ・音声入力：パソコン内蔵のマイク、ヘッドセット等
- ・カメラ：パソコン内蔵のカメラ、USB接続のWEBカメラ等
- ・インターネット回線：通信の安定性のため有線接続を推奨しますが、安定していればWi-Fiでも可能

3 利用アプリ

Webex

※PCをご利用の場合は、基本的に専用アプリのダウンロードは不要です。アプリをダウンロードすると、より安定した接続になります。

※基本的な操作方法はZoom等と変わりません。詳細は下記URLより御確認ください。

https://www.cisco.com/c/m/ja_jp/solutions/webex/how-to-use.html

4 資料について

研修に係る資料は、1月29日（金）を目処に申込書に記載されたメールアドレスへ送付いたします。

5 接続テストについて

下記URLより接続テストを行うことができます。

接続テストURL：<http://www.webex.com/ja/test-meeting.html>

- ①「Webex オンラインミーティングを実際にお試してください。」のページで表示する名前と電子メールアドレスを入力し、「参加する」ボタンをクリック
- ②「Join from your browser」をクリック
※アプリをインストールしている場合はブラウザからメッセージが表示されますので、メッセージ内の「Cisco Webex Meetingを開く」をクリック
※テストページ内は英語で表示されますが、当日は日本語で表示されます
- ③「Join Meeting Test」の画面になったら「Join meeting」をクリック
※この画面で右下の「Test speaker and microphone」をクリックし、使用されているスピーカー、マイクを確認しておく
- ④「Host Not In Meeting」のメッセージが表示されたら「OK」をクリック
ミーティング ウィンドウが表示されたら接続成功
※「Participants」をクリックすると参加者が表示されます
※ 赤の「X」をクリックでミーティングから退出できます
※ アプリをインストールしている場合、ウィンドウ右上に「接続済み」と表示されます

6 受講に関する留意事項等

- ・修了証を発行する研修会となりますので、1台のパソコンで受講できるのは1名のみとなります。
- ・受講中の表示名は、受講申込書に記載の受講者氏名としてください。表示名が申込書と異なる場合、受講を確認できず修了証を発行できないことがあります。
- ・Webexの使用や操作については、基本的には各自でご対応をお願いいたします。可能な範囲で情報提供等努めますが、当日の配信の直前や配信中は対応できない場合がございます。
- ・研修の映像・音声を録画・録音等するなどして外部への公開や二次利用する等の行為はしないようお願いいたします。
- ・研修資料についてもデータ等を複製し、外部への公開や二次利用する等の行為はしないようお願いいたします。

7 演習（事前課題）について

例年グループディスカッション形式で行っていた演習を個人ワーク形式に変更します。

受講申込があった方に対し、事前課題を配布させていただきます。研修当日までに事前課題について各自で御検討いただき、別途配布するワークシートの作成をお願いいたします。

また、当日数名に検討内容についてお伺いしたいと思います。お伺いする方については事前に指名させていただきますので、御協力いただきますようお願いいたします。

※課題を検討する際は、ぜひ院内の他職種の方と意見交換を行っていただきますようお願いいたします。

※ワークシートは1月29日（金）を目処に、メールアドレスに配布させていただきます。

8 連絡先

※お問い合わせは可能な限りメールにてお願いいたします。

福岡県高齢者地域包括ケア推進課 大熊

k-kaigoyobou@pref.fukuoka.lg.jp

申込先

福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア推進課 宛
(E-mail) k-kaigoyobou@pref.fukuoka.lg.jp

令和2年度福岡県病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修
受講申込書

申込日: 令和 年 月 日

ふりがな							
受講者氏名 (※1)							
メールアドレス							
生年月日			年		月		日
医療機関名							
医療機関住所	〒	福岡県					
医療機関連絡先	TEL						
	メールアドレス						
診療科名 (所属)							
職 種 (医師・看護師等)							
職 位 (看護師長等)							
県HPへの名簿掲載 の承諾 (※2)							
市町村等への名簿提供 の承諾 (※2)							
備考							

※1 この欄に記載の氏名にて修了証を発行いたしますので、漢字等お間違いのないようお願いいたします。

※2 福岡県では、地域の認知症医療体制の推進及び管内の認知症の人及びその家族等の受診の利便性に資することができるよう、研修修了者の情報について、県医師会及び県看護協会、病院関係団体等と連携し、研修修了者の同意を得た上で、研修修了者のリスト等を作成及・更新し、県HPへの掲載、県内の市町村及び市町村が設置する地域包括支援センターへの配付を行う予定です。